

# 菊沢川排水機場及び排水ポンプ車の効果について

(平成27年7月発生台風11号による出水)

台風11号による出水では、菊沢川流域に一部道路冠水等(浸水面積約3ha)があったため、菊沢川排水機場の稼働に加え、排水ポンプ車を出動し、被害の軽減を図りました。仮に、機場及びポンプ車で排水した量が、溢れていたとすれば約180haが浸水した可能性がありました。

総排水時間 延べ約60時間

総排水量895,000m<sup>3</sup>(小学校の25mプール1,660杯分)

※25mプール:約540m<sup>3</sup>

浸水解消面積(想定) 約180ha

※計算条件

浸水深を50cmと仮定して  $895,000\text{m}^3 \div 0.5\text{m} = 1,790,000\text{m}^2 \div 10 = 180\text{ha}$



排水機場、ポンプ車の稼働状況

施設名	設備規模	台数	運転時間			累積排水量(m <sup>3</sup> )
			開始時間	終了時間	累積排水量(m <sup>3</sup> )	
菊沢川排水機場	5m <sup>3</sup> /s	2	開始時間	7月16日 11:04	846,300	
			終了時間	7月18日 9:15		
排水ポンプ車	0.5m <sup>3</sup> /s	2	開始時間	7月16日 15:15	49,500	
			終了時間	7月17日 5:00		

